ユーザーマニュアル

VIA Mobile360 D700

パワフル・多機能商用グレード

フリートマネジメント AI ドライブレコーダー

1.00-01062022

著作権

Copyright © 2022 VIA Technologies Incorporated. All rights reserved.

本書のいずれかの部分を、電子的、機械的、磁気的、光学的、化学的、手動、またはいずれかの形式や方法で、またはその他事前に VIA Technologies, Incorporated の書面による許諾が無しで、複製、転送、複写、検索システムへの格納、いずれかの言語への翻訳が禁止されます。

商標

すべての商標は、それぞれの所有者の資産です。

免責事項

VIA Technologies の特許または特許権の下で、暗示または明示的にライセンスは付与されません。VIA Technologies は、本書および本書で記述する製品に関して、暗示または明示的に保証しません。本書に記載する情報は、本書の出版日において、正確かつ信頼できる情報です。ただし、VIA Technologies は、本書に記載する情報（追加デバイス / 機器 / アドオンカードの使用または接続を含む）の使用または誤用、または本書の使用により発生する特許侵害に対して責任を負いません。本書に記載する情報および製品仕様は、通知なく、いつでも変更することがあり、該当変更はいずれかの人に通知義務がありません。

VIA Technologies, Inc. は、事前の通知なく、本書に記載する製品をいつでも変更する権利を留保します。

規制遵守

FCC-A 無線周波数干渉に関する宣言

本機器は、FCC 規則パート 15 に基づくクラス A デジタルデバイスの制限に準拠していることがテストによって確認済みです。

これらの制限は、機器が商用環境での操作において、有害な干渉に対して適切な保護を提供するよう設けられています。この機器は、無線周波エネルギーを生成、使用し、それを放出する可能性があり、マニュアルに従わずに設置し、使用した場合、無線通信に対して有害な干渉を生じる可能性があります。この機器を住宅地で操作する場合、有害な干渉を発生させる可能性あり、ユーザーは自己負担で干渉を修正する必要があります。

翻訳

この日本語版マニュアルの翻訳には、相違、誤った陳述、遺漏、または誤りが発生した場合、英語版に従うことになります。

注意 1

この機器の変更、改造は、規制遵守の責任者によって明示的に認可されたものを除く、ユーザーによる機器の操作権限を無効にする場合があります。

注意 2

エミッション制限を遵守するため、必ずシールドされたインターフェイスケーブルおよび AC 電源コードを使用してください。

注意 3

本書に記載する製品は、一般的な使用目的として設計されています。VIA Technologies は、製品の非互換性による紛争または損害に一切責任を負いません。注文する前、最寄りの営業担当者まで互換性の問題について確認してください。

CE

FC Tested To Comply
With FCC Standards
FOR HOME OR OFFICE USE

安全上のご注意

- 安全に関する説明を必ずよく読んでください。
- 本ユーザーマニュアルを今後も参照できるように保管してください。
- 機器に記載されたすべての注意および警告に注意してください。
- 本機器を湿度の低い場所に保管してください。
- 本機器を設定する前に安定した平面に置いてください。
- 人が歩く場所に電源コードを配線しないでください。
- アドオンカードまたはモジュールを挿入する前に、必ず電源コードを取り外してください。
- 次の状況のいずれかが発生した場合は、認定されたサービス担当者による機器の確認を受けてください。
  - 電源コードまたはプラグが損傷した場合。
  - 液体が機器に入った場合。
  - 機器を湿気に曝した場合。
  - 障害のある機器、またはユーザーマニュアルに従っても動作しない。
  - 機器を落下させ、損傷させた場合。
  - 機器に明らかな破損の兆候がある場合。
- 本機器を極端な温度に放置しないでください。または70°C（158°F）を超える温度で保管しないでください。機器が損傷する可能性があります。
- 機器を直射日光に当たる場所に放置しないでください。
- 液体を開口部から入れないでください。液体により損傷、感電する可能性があります。
- 電源コードの上に物を置かないでください。
- 通気穴を覆わないでください。筐体の開口部によは、機器の過熱を防止しています。

梱包内容

- 1 x VIA Mobile360 D700 AIドライブレコーダー
- 1 x 32GB MicroSDカード
- 1 x 12V DC電源アダプター
- 1 x 12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブル
- 1 x OBD II電源ケーブル
- 4 x ブレードヒューズホルダーおよびヒューズ
  (スタンダード、マイクロ、ロープロファイル、ミニ)
- 1 x 取り付けブラケット（サクションカップ）
- 1 x 取り付けブラケット（粘着テープ）
- 1 x 六角レンチ（L型）

注文情報

製品型番	説明
M360-D700-5D08A0 (APAC地域のみ)	デュアル1080p AIドライブレコーダー、800MHz ARM Cortex-A53デュアルコアSoC、512MB DDR3L DRAM, 256MB SPIフラッシュメモリ、デュアル1080pカメラ、4 IR LEDライト、マイクロUSB 2.0マイク、スピーカー、4G、Wi-Fi、BT 4.2、GPS、マイクロSIMカードスロット、MicroSDカードスロット、12ピン電源コネクター（6 GPIO、CANバスおよび電源用）
M360-D700-7D08A0 (中国地域のみ)	デュアル1080p AIドライブレコーダー、800MHz ARM Cortex-A53デュアルコアSoC、512MB DDR3L DRAM, 256MB SPIフラッシュメモリ、デュアル1080pカメラ、4 IR LEDライト、マイクロUSB 2.0マイク、スピーカー、4G、Wi-Fi、BT 4.2、GPS、マイクロSIMカードスロット、MicroSDカードスロット、12ピン電源コネクター（6 GPIO、CANバスおよび電源用）
M360-D700-6D08A0 (ヨーロッパ地域のみ)	デュアル1080p AIドライブレコーダー、800MHz ARM Cortex-A53デュアルコアSoC、512MB DDR3L DRAM, 256MB SPIフラッシュメモリ、デュアル1080pカメラ、4 IR LEDライト、マイクロUSB 2.0マイク、スピーカー、4G、Wi-Fi、BT 4.2、GPS、マイクロSIMカードスロット、MicroSDカードスロット、12ピン電源コネクター（6 GPIO、CANバスおよび電源用）
M360-D700-3D08A0 (日本地域のみ)	デュアル1080p AIドライブレコーダー、800MHz ARM Cortex-A53デュアルコアSoC、512MB DDR3L DRAM, 256MB SPIフラッシュメモリ、デュアル1080pカメラ、4 IR LEDライト、マイクロUSB 2.0マイク、スピーカー、4G、Wi-Fi、BT 4.2、GPS、マイクロSIMカードスロット、MicroSDカードスロット、12ピン電源コネクター（6 GPIO、CANバスおよび電源用）
M360-D700-4D08B1 (US AT&T / UScellular / Verizon用)	デュアル1080p AIドライブレコーダー、800MHz ARM Cortex-A53デュアルコアSoC、512MB DDR3L DRAM, 256MB SPIフラッシュメモリ、デュアル1080pカメラ、4 IR LEDライト、マイクロUSB 2.0マイク、スピーカー、4G、Wi-Fi、BT 4.2、GPS、マイクロSIMカードスロット、MicroSDカードスロット、12ピン電源コネクター（6 GPIO、CANバスおよび電源用）
M360-D700-DD08A1 (US T-Mobile用)	デュアル1080p AIドライブレコーダー、800MHz ARM Cortex-A53デュアルコアSoC、512MB DDR3L DRAM, 256MB SPIフラッシュメモリ、デュアル1080pカメラ、4 IR LEDライト、マイクロUSB 2.0マイク、スピーカー、4G、Wi-Fi、BT 4.2、GPS、マイクロSIMカードスロット、MicroSDカードスロット、12ピン電源コネクター（6 GPIO、CANバスおよび電源用）

目次

1. 製品の概要 1
1.1 主な特徴 1
1.1.1 デュアル 1080p フロントカメラおよび車内用カメラ 1
1.1.2 ネットワーク対応 1
1.1.3 クラウド統合 1
1.1.4 ストレージ拡張 1
1.1.5 リファレンスアプリ 2
1.2 製品仕様 2
1.3 レイアウト図 4
1.4 製品寸法 5
2. 外部入出力ピンの説明および機能 7
2.1 マイクロ USB 2.0 ポート 7
2.2 MicroSD カードスロット 7
2.3 マイクロ SIM カードスロット 8
2.4 12 ピン電源コネクター 8
2.5 LED ステータス 9
2.6 短時間録画 / 双方向通話ボタン 9
2.7 スピーカー 10
2.8 マイク 10
3. アクセサリー 11
3.1 OBD II 電源ケーブル 11
3.2 ブレードヒューズホルダーケーブルおよびヒューズ 11
3.3 12V DC 電源アダプターおよび電源コード 12
3.4 取り付けブラケット（サクションカップおよび粘着テープ） 12
4. VIA Mobile360 D700 の設置 13
4.1 右パネル入出力カバーの取り外し 13
4.2 MicroSD カードの取り付け 14
4.3 4G マイクロ SIM カードの取り付け 14
4.4 電源 /ACC ケーブルの取り付け 15
4.4.1 OBD II 電源ケーブルの取り付け 15
4.4.2 12 ピン電源コネクター・DC ジャックコンボケーブルの取り付け 21
4.5 VIA Mobile360 D700 の取り付け 25
4.5.1 取り付けブラケット（粘着テープ）の設置 26
4.5.2 取り付けブラケット（サクションカップ）の設置 27
5. テクニカルサポート 30
5.1 テクニカルサポートおよび支援 30

図の一覧

図 01: フロントパネル入出力のレイアウト 4
図 02: リアパネル入出力のレイアウト 4
図 03: 左パネル入出力のレイアウト 4
図 04: 右パネル入出力のレイアウト 5
図 05: 下部パネル入出力のレイアウト 5
図 06: VIA Mobile360 D700 の寸法（前面図） 5
図 07: VIA Mobile360 D700 の寸法（上面図） 6
図 08: マイクロUSB 2.0ポート 7
図 09: MicroSDカードスロット 7
図 10: マイクロSIMカードスロット 8
図 11: 12ピン電源コネクター 8
図 12: LEDインジケーターの状態 9
図 13: 短時間録画/双方向通話ボタン 9
図 14: スピーカー 10
図 15: マイク 10
図 16: OBD II電源ケーブル 11
図 17: ブレードヒューズホルダーケーブルおよびヒューズ 11
図 18: 12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブル 12
図 19: 12V DC電源アダプター 12
図 20: 取り付けブラケット（サクションカップおよび粘着テープ） 12
図 21: 右パネル入出力カバーのネジを緩める 13
図 22: 右パネル入出力カバーを取り外す 13
図 23: MicroSDカードスロットの場所を確認する 14
図 24: マイクロSIMカードスロットの場所を確認する 15
図 25: OBD II電源ケーブルの接続 16
図 26: 車両のヒューズボックス 16
図 27: ACCヒューズをヒューズボックスから取り外す 17
図 28: ACCヒューズをブレードヒューズホルダーケーブルに取り付ける 17
図 29: ブレードヒューズホルダーケーブルをヒューズボックスに接続する 18
図 30: 12ピンコネクターケーブルを入出力カバーの穴に通す 18
図 31: OBD II電源ケーブルの12ピンコネクターを差し込む 19
図 32: 右パネル入出力カバーを再取り付けする 19
図 33: OBD IIケーブルをブレードヒューズホルダーケーブルに接続する 20
図 34: OBD IIケーブルを車両のOBD IIコネクターに挿入する 20
図 35: OBD II電源ケーブルコネクターのピン配列 21
図 36: 12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルの接続 22
図 37: 12ピンコネクターを入出力カバーの穴に通す 22

図 38: 12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルの12ピン電源コネクターを差し込む 23
図 39: 右パネル入出力カバーを再取り付けする 23
図 40: 12V DC電源アダプターを12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルに差し込む 24
図 41: ACCシミュレータースイッチ 24
図 42: 12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルの接続 25
図 43: Mobile360取り付けブラケット 26
図 44: 取り付けブラケット（粘着テープ）を設置する 26
図 45: VIA Mobile360 D700を取り付けブラケット（粘着テープ）に設置する 27
図 46: 取り付けブラケット（サクションカップ）を組み立てる 28
図 47: 取り付けブラケット（サクションカップ）をフロントガラスに取り付ける 28
図 48: 取り付けブラケット（サクションカップ）のレバー 29
図 49: VIA Mobile360 D700を取り付けブラケット（サクションカップ）に設置する 29

表の一覧

表 01: マイクロUSB 2.0ポートのピン配列 7
表 02: MicroSDカードスロットのピン配列 7
表 03: マイクロSIMカードスロットのピン配列 8
表 04: 12ピン電源コネクターのピン配列 8
表 05: OBD II電源ケーブルコネクターのピン配列 21
表 06: 12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルのピン配列 25

1. 製品の概要

商用グレードのVIA Mobile360 D700 AIドライブレコーダーを使用して、フリートマネジメントを効率的に行い、ドライバーの安全性を高めることができます。デュアル1080pフロントと車内用カメラ、4G LTEワイヤレス接続、CANバスサポートを統合した、この堅牢でスタイリッシュなデバイスは、お客様固有の展開要件を満たすようにカスタマイズできる柔軟性と高性能のソリューションを実現しています。

このデバイスは、CANバスサポートを使用して、速度、距離、アイドリング時間、燃料消費量などの車両に関する豊富なデータを収集し、そのデータを分析して、フリートの効率性と安全性を向上させることができます。9～36VのDC電源で動作するため、付属のOBD IIを通して、車内で給電できます。また、ACC信号は、車両のヒューズボックスを通して、配線接続できます。

この軽量かつ小型デバイスには、Cortex-A53デュアルコアSoC、512MB DDR3L DRAM、256MB SPI フラッシュメモリ、3軸Gセンサー、マイクロSIMカードスロット（x1）、MicroSDカードスロット(x1)、マイクロUSB 2.0ポート（x1）が搭載されています。

1.1 主な特徴

1.1.1 デュアル1080pフロントカメラおよび車内用カメラ

VIA Mobile360 D700には、デュアル1080pフロントカメラおよび車内用（リア）カメラが搭載されています。これにより、ドラーバーと道路の状況の優れたHD映像を撮影できます。

1.1.2 ネットワーク対応

VIA Mobile360 D700には、4G、Wi-Fi、GPSが搭載されています。クラウドポータルを経由して、リアルタイムでルートを追跡および監視できます。カスタマイズ可能なイベントトリガー機能により、重大インシデントをフリートマネジメントコントロールセンターに通知するように設定できます。重大インシデントが発生した場合に、迅速に対応できます。

1.1.3 クラウド統合

VIA Mobile360 D700には、Amazon AWS IoT、KVS、Microsoft Azureクラウド統合に対応する機能が豊富なSDKが付属しています。これを使用して、フリートマネジメントアプリケーションやサービスを容易に開発できます。

1.1.4 ストレージ拡張

VIA Mobile360 D700には、最大512GBのMicroSDカードが付属しています。

1.1.5 リファレンスアプリ

VIA Mobile360 D700には AndroidおよびiOSオペレーティングシステムの両方に対応するスマートフォンリファレンスアプリが付属しています。

1.2 製品仕様

プロセッサー

- 800MHz ARM Cortex-A53デュアルコアSoC

システムメモリ

- 512MB DDR3L DRAM

ストレージ

- 256MB SPIフラッシュメモリ
- MicroSDカードスロット

ワイヤレス接続

- アンテナ付き4G LTEモジュール
- Wi-Fi 802.11b/g/n/ac + BT 4.2
- GPSレシーバー

カメラおよび映像

- ソニー製iMX307 CMOSセンサー：1080p、HDRに対応
- 2 x 1920x1080p @ 29fps
- FOV：D=116°、H=100°、V=56°
- 調整可能な最大角度：水平方法：左=10°、右=10°、垂直方向：下=30°
- H.264エンコードおよびデコード

センサー

- 4 x IR LED（光センサーによる制御）
- 3軸Gセンサー

フロントパネル入出力

- 1 x フロントカメラ
- 1 x 光センサー

リアパネル入出力

- 1 x リアカメラ
- 4 x IR LEDライト
- 3 x LED（電源、Wi-Fiおよび録画ステータス用）
- 1 x 短時間録画/双方向通話ボタン

左パネル入出力

- 1 x スピーカー

右パネル入出力

- 1 x マイクロUSB 2.0ポート（デバッグ用）
- 1 x MicroSDカードスロット（最大512GB）
- 1 x マイクロSIMカードスロット
- 1 x 12ピン電源コネクター、6 GPIO（5 GPI、1 GPO）、CANバス、ACC と 電源用 9～36V DC入力

下部パネル入出力

- 1 x マイク

ソフトウェア

- デバイスSDK（Android/iOSスマートフォンリファレンスアプリを含む）

クラウド証明

- AWS IoT Core認定、Kinesis Video Streams認定
- Microsoft IoT Plug and Play認可

オペレーティングシステム

- Linux Kernel 4.1.0

動作温度

- -20°C～70°C

機械的構造

- PCシャーシーハウジング

寸法

- 124.52mm（幅） x 41.25mm（高さ） x 95.60mm（奥行）（4.90" x 1.62" x 3.76"）

重量

- 0.322kg（0.71ポンド）

適合

- CE、FCC、BSMI、TELEC、NCC、CTA

注:

仕様に記載される動作温度は、テストチャンバーで実施されたテスト結果であり、さまざまな要因がこの結果に影響を及ぼす可能性があります。動作温度は、実際の状況および環境により変化することに注意してください。システムを構築するときは、厳密なテストプログラムを実行し、すべての要因を考慮することをお勧めします。システムが用途に関して、必要な動作温度で安定していることを確認してください。

1.3 レイアウト図

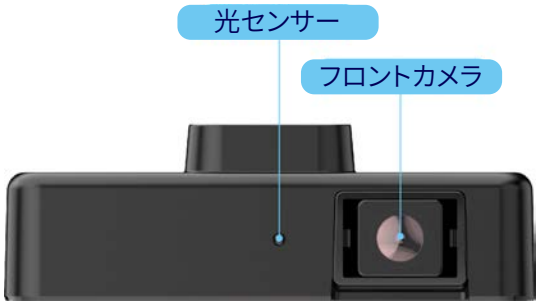

図 01: フロントパネル入出力のレイアウト

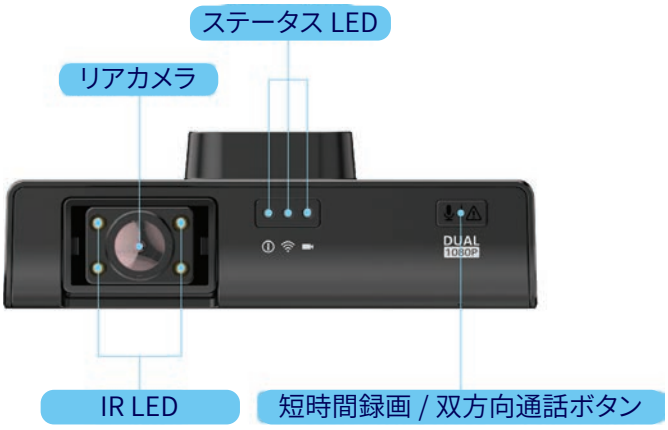

図 02: リアパネル入出力のレイアウト

図 03: 左パネル入出力のレイアウト

図 04:　右パネル入出力のレイアウト

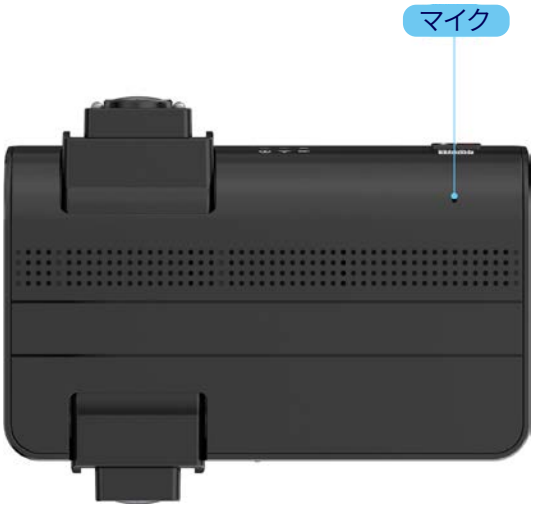

図 05:　下部パネル入出力のレイアウト

1.4　製品寸法

図 06:　VIA Mobile360 D700 の寸法（前面図）

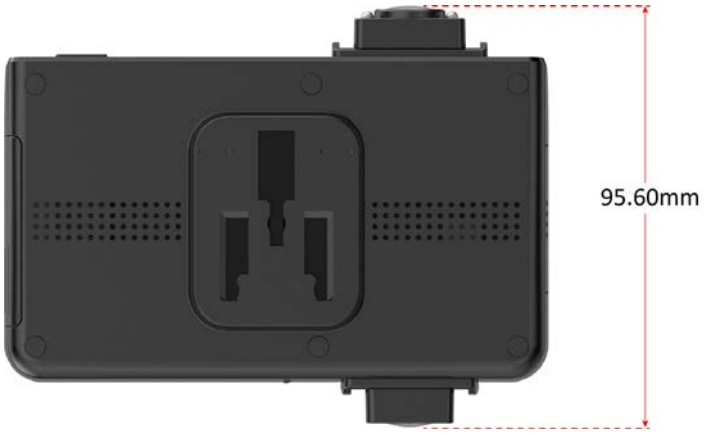

図 07:　VIA Mobile360 D700 の寸法（上面図）

2. 外部入出力ピンの説明および機能

VIA Mobile360 D700 AIドライブレコーダーは、マイクロUSB 2.0ポート（デバッグ用）、MicroSDカードスロット、マイクロSIMカードスロット、12ピン電源コネクターを含む、さまざまなインターフェイスを搭載しています。

2.1 マイクロUSB 2.0ポート

VIA Mobile360 D700は、右パネルにデバッグ用のマイクロUSB 2.0ポート（x1）を搭載しています。マイクロUSB 2.0ポートのピン配列を以下に示します。

ピン	信号
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	ID
5	GND

表 01: マイクロUSB 2.0ポートのピン配列

図 08: マイクロUSB 2.0ポート

2.2 MicroSDカードスロット

VIA Mobile360 D700は、右パネルに最大512GBの容量をサポートするMicroSDカードスロットを搭載しています。MicroSDカードスロットのピン配列を以下に示します。

ピン	信号
1	DAT2
2	CD/DAT3
3	CMD
4	VDD
5	CLK
6	VSS
7	DAT0
8	DAT1

表 02: MicroSDカードスロットのピン配列

図 09: MicroSDカードスロット

2.3 マイクロSIMカードスロット

VIA Mobile360 D700は、右パネルに4G SIMカードをサポートするマイクロSIMカードスロットを搭載しています。マイクロSIMカードスロットのピン配列を以下に示します。

ピン	信号
C1	VDD
C2	RST
C3	CLK
C5	VSS
C6	NC
C7	DATA

表 03: マイクロSIMカードスロットのピン配列

図 10: マイクロSIMカードスロット

2.4 12ピン電源コネクター

VIA Mobile360 D700は、12ピン電源コネクターを搭載しています。12ピン電源コネクターは、VIA Mobile360 D700に電源を供給するために使用されます。12ピン電源コネクターのピン配列を以下に示します。

ピン	信号
1	GPI
2	VCC
3	GPI
4	VCC
5	GPI
6	ACC
7	GPI
8	GND
9	GPI
10	CAN_H
11	GPO
12	CAN_L

表 04: 12ピン電源コネクターのピン配列

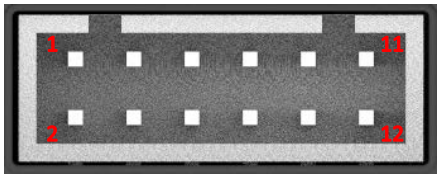

図 11: 12ピン電源コネクター

2.5 LEDステータス

VIA Mobile360 D700は、リアパネルにステータスを表示する3個のLEDインジケーターを搭載しています。3個のLEDインジケーターが、下図のように状態を表示します。

LEDインジケータの状態

ノート:
1Hz = 1秒あたり1回のフラッシュ
2Hz = 1秒あたり2回のフラッシュ
10Hz = 1秒あたり10回のフラッシュ

図 12: LEDインジケーターの状態

2.6 短時間録画/双方向通話ボタン

VIA Mobile360 D700は、リアパネルに短時間録画/双方向通話ボタンを搭載しています。このボタンにより、両方のカメラから20秒間の動画を記録します（ボタンが押される前の10秒間とボタンが押されてからの20秒間）。また、ボタンを短押すると、両方のカメラからスナップショットを撮影できます。また、3秒間以上長押しすると、アラートメッセージを作成できます。短時間録画/双方向通話ボタンを下図に示します。

図 13: 短時間録画/双方向通話ボタン

2.7　スピーカー

VIA Mobile360 D700は、左パネルにスピーカーを搭載しています。

図 14:　スピーカー

2.8　マイク

VIA Mobile360 D700は、右パネルにマイクを搭載しています。マイクを下図に示します。

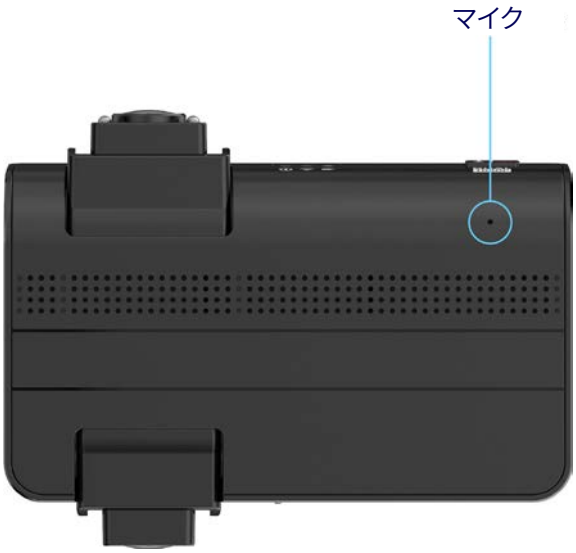

図 15:　マイク

3. アクセサリー

ケーブルおよび取り付けブラケットは、VIA Mobile360 D700 AIドライブレコーダーに付属しています。

3.1 OBD II電源ケーブル

図 16: OBD II電源ケーブル

3.2 ブレードヒューズホルダーケーブルおよびヒューズ

図 17: ブレードヒューズホルダーケーブルおよびヒューズ

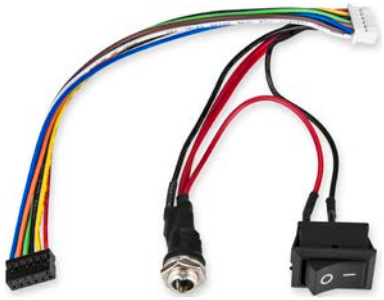

図 18:　12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブル

3.3　12V DC電源アダプターおよび電源コード

図 19:　12V DC電源アダプター

3.4　取り付けブラケット（サクションカップおよび粘着テープ）

図 20:　取り付けブラケット（サクションカップおよび粘着テープ）

4. VIA Mobile360 D700の設置

本章では、VIA Mobile360 D700の設置手順について説明します。

4.1 右パネル入出力カバーの取り外し

ステップ1

付属の六角レンチを使用して、右パネル入出力カバーのネジを緩めてください。

図 21: 右パネル入出力カバーのネジを緩める

ステップ2

右パネル入出力カバーを取り外してください。

図 22: 右パネル入出力カバーを取り外す

4.2 MicroSDカードの取り付け

VIA Mobile360 D700 AIドライブレコーダーは、起動後、MicroSDカードに動画を自動的に記録します。この動画は、VIA Mobile360アプリを使用して再生できます。この機能を使用するために、MicroSDカードをVIA Mobile360 D700のMicroSDカードストロットに挿入する必要があります。

ステップ1

MicroSDカードスロットの場所を確認してください。

図 23: MicroSDカードスロットの場所を確認する

ステップ2

MicroSDカードをMicroSDカードスロットに挿入してください。爪でカードをスロットに押し込んでください。完全に挿入すると、カードがスロットにはまり込みます。

注:

MicroSDカードをFAT32ファイシステム形式でフォーマットしてください。マイクロ SIMカードは、ホットプラグインに対応していません。最大容量は512GBです。

4.3 4GマイクロSIMカードの取り付け

VIA Mobile360 D700 AIドライブレコーダーは、4Gネットワークを通して、地図をダウンロードすることができます。これをVIA Mobile360アプリで表示することができます。この機能を使用するために、4GマイクロSIMカードをVIA Mobile360 D700のマイクロSIMカードスロットに挿入する必要があります。

ステップ1

マイクロSIMカードスロットの場所を確認してください。

図 24:　マイクロSIMカードスロットの場所を確認する

ステップ2

4GマイクロSIMカードをマイクロSIMカードスロットに挿入してください。爪でカードをスロットに押し込んでください。完全に挿入すると、カードがスロットにはまり込みます。

注:

1. VIA Fleet AWS Cloudサービスは、VIA Mobile360 D700 AIドライブレコーダーおよびVIA Mobile360シリーズ製品をサポートします。
2. 有効な4GマイクロSIMカードがデバイスに取り付けられていない場合、VIA Fleet AWS Cloudサービスに接続することはできません。

4.4　電源/ACCケーブルの取り付け

VIA Mobile360 AIドライブレコーダーに電源を接続する場合、標準パッケージでは、2つのオプションがご利用いただけます。車内で使用する場合は、OBD II電源ケーブルを使用してください。開発を目的とする場合は、12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルを使用してください。

4.4.1　OBD II電源ケーブルの取り付け

OBD II電源ケーブルは、電源、標準CANバスデータ、車両のACC信号をVIA Mobile360 D700 AIドライブレコーダーに供給するために使用されます。下図は、必要な接続を示しています。

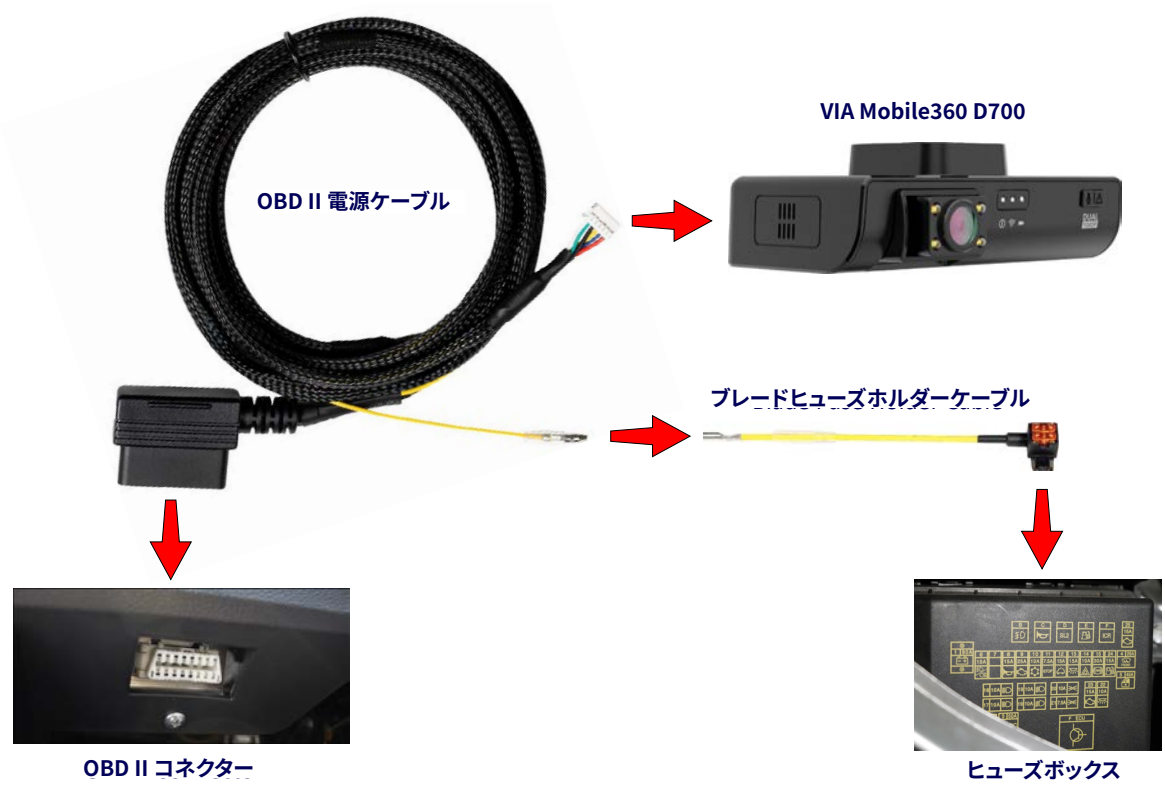

図 25:　OBD II電源ケーブルの接続

以下の手順に従い、OBD II電源ケーブルを取り付けてください。

ステップ1

車内のヒューズボックスの場所を確認するには、車両所有者のマニュアルを参照してください。。

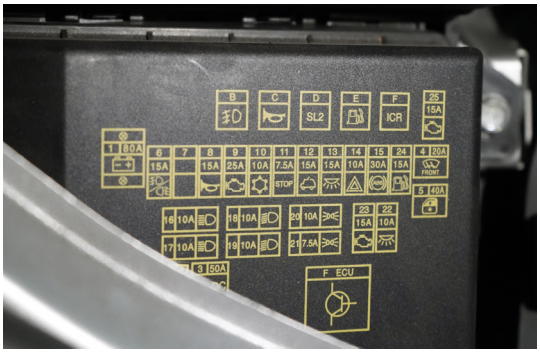

図 26:　車両のヒューズボックス

ステップ2

車両所有者のマニュアルを参照して、ヒューズボックス内のACCヒューズの位置を確認し、ACCヒューズを取り外してください。

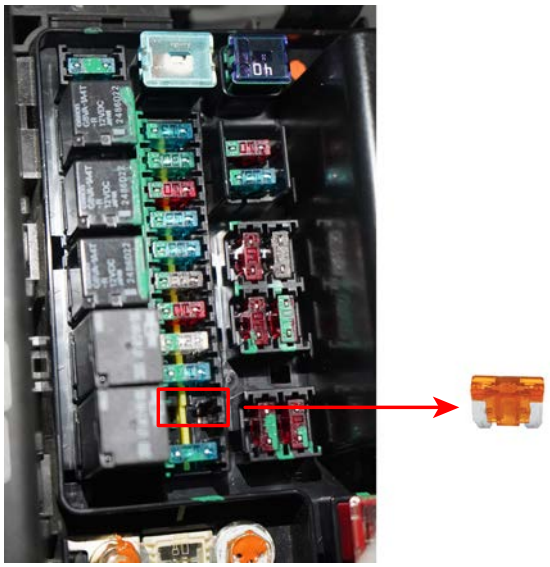

図 27:　ACCヒューズをヒューズボックスから取り外す

ステップ3

車両の仕様に従い、適切なブレードヒューズホルダーケーブルを選択してください。ヒューズボックスから取り外したACCヒューズをブレードヒューズホルダーケーブルの空のスロットに挿入してください。

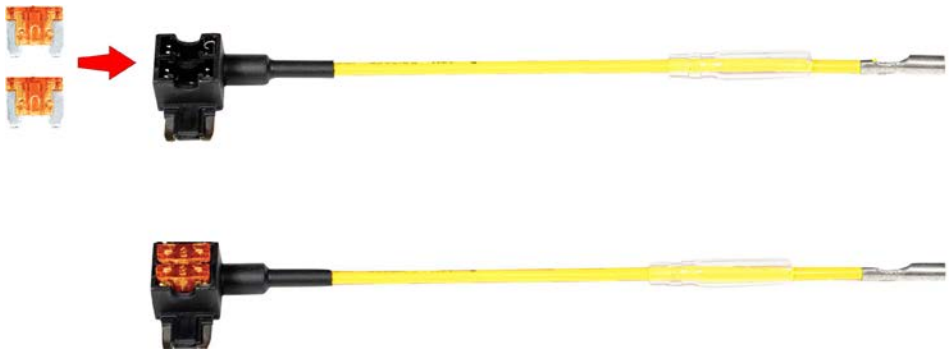

図 28:　ACCヒューズをブレードヒューズホルダーケーブルに取り付ける

ステップ4

ブレードヒューズホルダーケーブルを車両のヒューズボックスのACCヒューズスロットに差し込んでください。

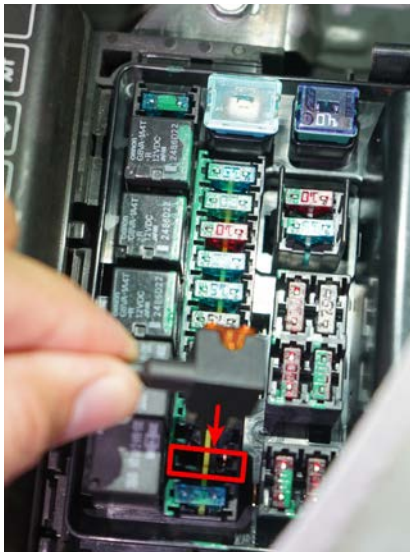

図 29:　ブレードヒューズホルダーケーブルをヒューズボックスに接続する

ステップ5

次に、VIA Mobile360 D700の右パネル入出力カバーを取り外してください。詳細については、4.1節を参照してください。

ステップ6

OBD II電源ケーブルの12ピンコネクターを右パネル入出力カバーの穴に通してください。

図 30:　12ピンコネクターケーブルを入出力カバーの穴に通す

ステップ7

12ピンコネクターをVIA Mobile360 D700の電源コネクターに差し込んでください。以下に示すように、2つのリッジが上を向き、赤色のケーブルが左側になった状態で、ケーブルを挿入してください。

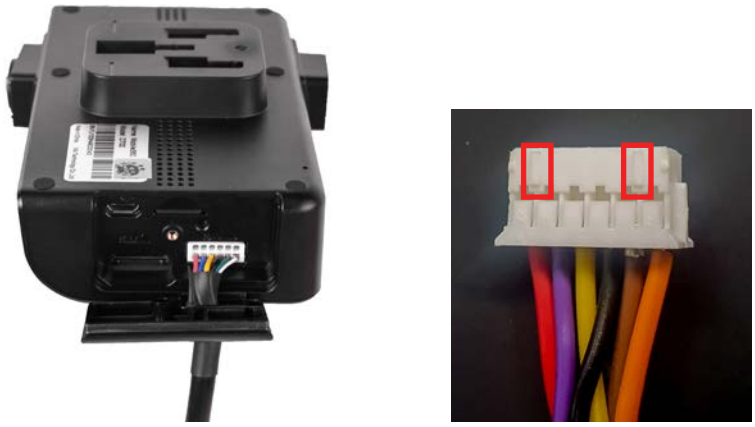

図 31:　OBD II電源ケーブルの12ピンコネクターを差し込む

ステップ8

右パネル入出力カバーを再取り付けしてください。ネジをしっかり締めてください。

図 32:　右パネル入出力カバーを再取り付けする

ステップ9

下図に示すように、OBD II電源ケーブルの黄色のACCケーブルをブレードヒューズホルダーケーブルに接続してください。

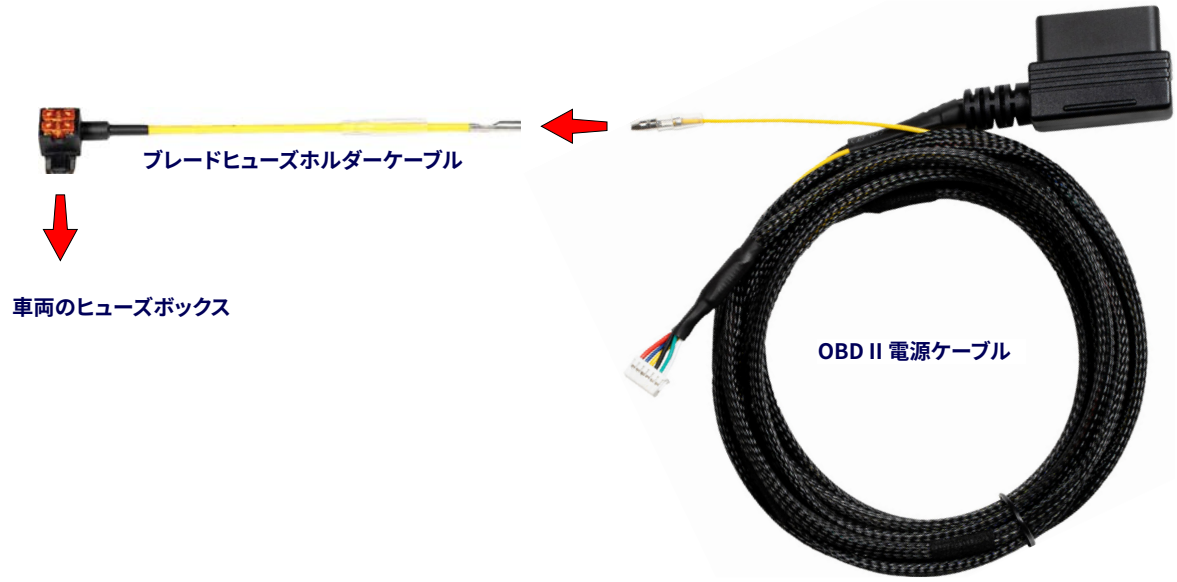

図 33:　OBD IIケーブルをブレードヒューズホルダーケーブルに接続する

リマインダー:
OBD II電源ケーブルのACCコネクターをブレードヒューズホルダーケーブルに接続した後、プラスチック製保護カバーを接続ポイントの上にスライドさせてください。

ステップ10

OBD IIケーブルを車両のOBD IIコネクターに差し込んでください。車両所有者のマニュアルを参照して場所を確認してください。

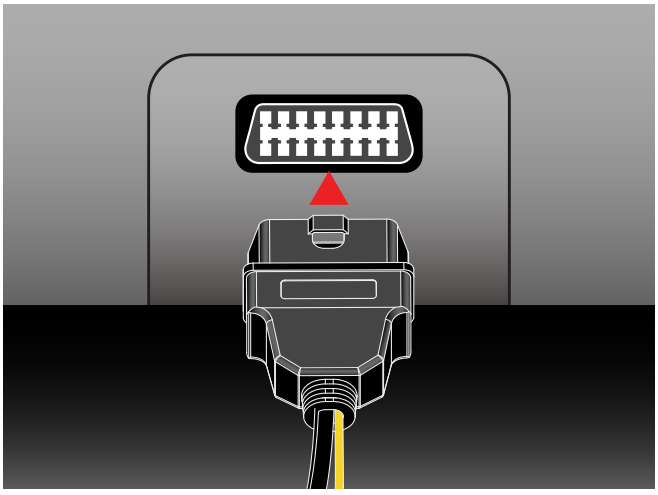

図 34:　OBD IIケーブルを車両のOBD IIコネクターに挿入する

ステップ11

ケーブルを見えないようにしてください。

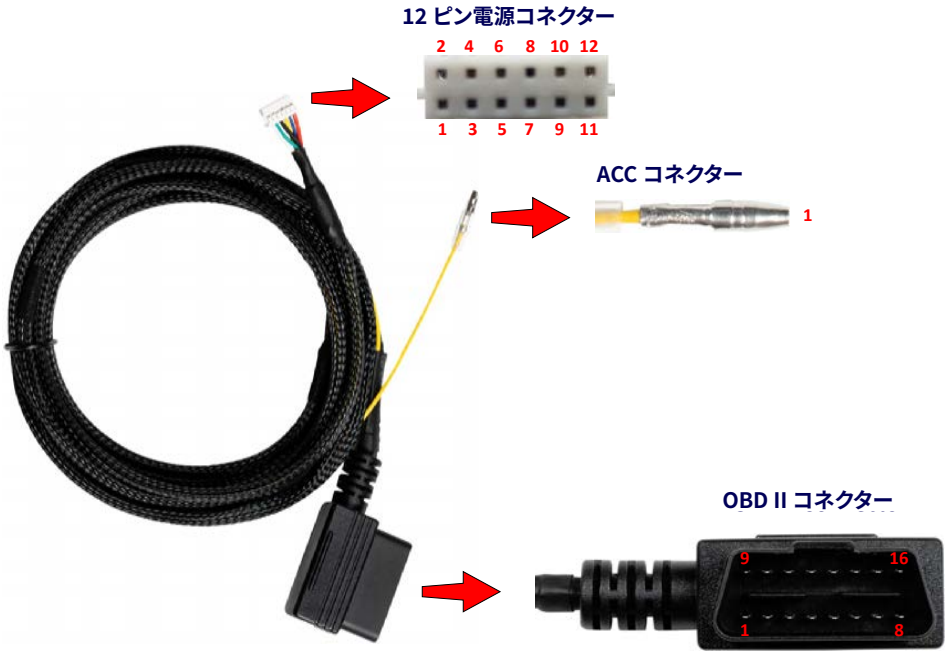

図 35:　OBD II電源ケーブルコネクターのピン配列

	12ピン電源コネクター	ACCコネクター	OBD IIコネクター	ケーブルAWG
信号名	**ピン番号**	**ピン番号**	**ピン番号**	**ULタイプ/カラー**
B+	2 & 4	-	16	UL1007 22AWG/赤色および青色
GND	8	-	5	UL1007 22AWG/黒色
ACC-IN	6	1	-	UL1007 22AWG/黄色 （車両のヒューズボックスに接続）
CAN_L	12	-	14	UL1007 26AWG/白色
CAN_H	10	-	6	UL1007 26AWG/緑色
-	1, 3, 5, 7, 9 & 11	-	1, 2, 3, 4, 7, 8 , 9, 10, 11, 12, 13 & 15	-

表 05: OBD II電源ケーブルコネクターのピン配列

4.4.2　12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルの取り付け

12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルは、開発を目的とされます。下図は、必要な接続を示しています。

図 36:　12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルの接続

以下のステップに従い、12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルを取り付けてください。

ステップ1

右パネル入出力カバーを取り外してください。詳細については、4.1節を参照してください。

ステップ2

以下に示すように、ケーブルの12ピンコネクターを右パネル入出力カバーの穴に通してください。

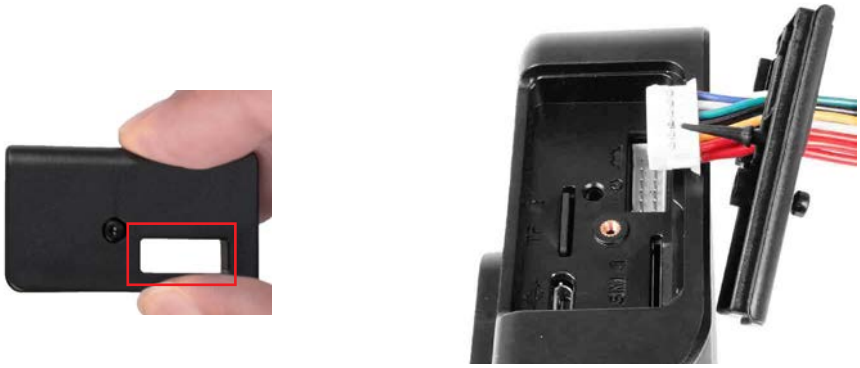

図 37:　12ピンコネクターを入出力カバーの穴に通す

ステップ3

12ピンコネクターをVIA Mobile360 D700の電源コネクターに差し込んでください。以下に示すように、2つのリッジが上を向き、赤色のケーブルが左側になった状態で、ケーブルを挿入してください。

図 38:　12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルの12ピン電源コネクターを差し込む

ステップ4

右パネル入出力カバーを再取り付けしてください。ネジをしっかり締めてください。

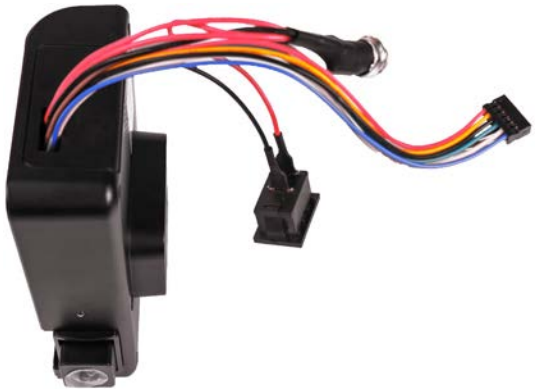

図 39:　右パネル入出力カバーを再取り付けする

ステップ5

下図に示すように、12V DC電源アダプターを12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルに差し込んでください。

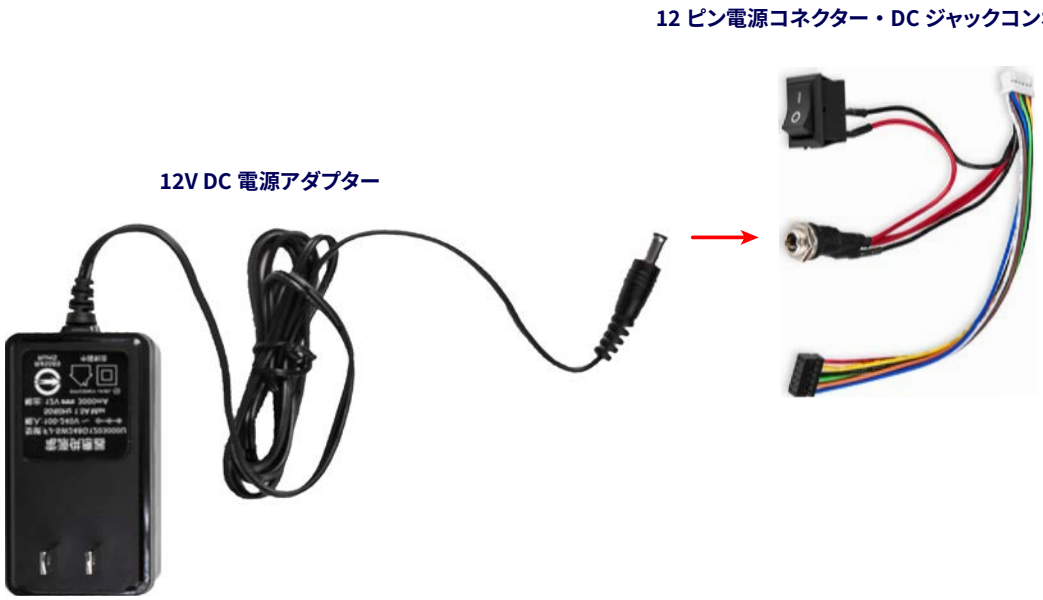

図 40:　12V DC電源アダプターを12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルに差し込む

ステップ6

ケーブルを見えないようにしてください。

ステップ7

12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルのACCシミュレータースイッチをオンに切り替えてください。

図 41:　ACCシミュレータースイッチ

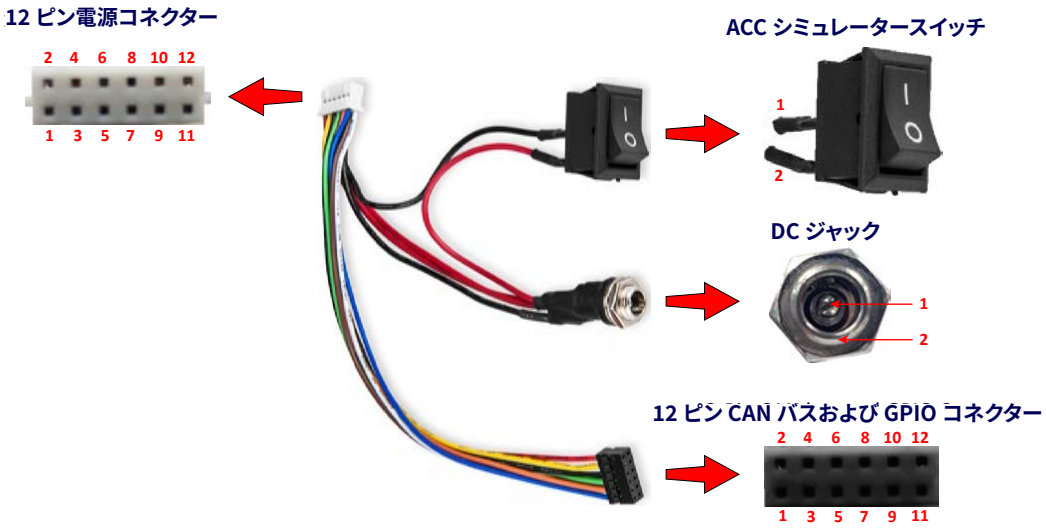

図 42:　12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルの接続

	12ピン電源コネクター	DCシミュレータースイッチ	DCジャック	12ピンCANバスおよびGPIOコネクター	ケーブルAWG
信号名	ピン番号	ピン番号	ピン番号	ピン番号	ULタイプ/カラー
B+	2 & 4	2	1	-	UL1007 22AWG/赤色
GND	8	-	2	8	UL1007 22&26AWG/黒色
ACC-IN	6	1	1	-	UL1007 26AWG/黒色
CAN_L	12	-	-	12	UL1007 26AWG/白色
CAN_H	10	-	-	10	UL1007 26AWG/茶色
GPI	1	-	-	1	UL1007 26AWG/赤色
GPI	3	-	-	3	UL1007 26AWG/黄色
GPI	5	-	-	5	UL1007 26AWG/黒色
GPI	7	-	-	7	UL1007 26AWG/緑色
GPI	9	-	-	9	UL1007 26AWG/ピンク色
GPO	11	-	-	11	UL1007 26AWG/青色
-	-	-	-	2, 4 & 6	-

表 06: 12ピン電源コネクター・DCジャックコンボケーブルのピン配列

4.5　VIA Mobile360 D700の取り付け

VIA Mobile360 D700を車両に設置するために、取り付けブラケット（サクションカップ）および取り付けブラケット（粘着テープ）が付属しています。取り付けブラケット（サクションカップ）は、デバイスの素早く取り付け/取り外しを行うための方法で、テストや一時的な取り付けを目的としています。

ブラケット（粘着テープ）は、フロントガラスへの強力な接着のため、恒久的設置を目的としています。

図 43:　Mobile360取り付けブラケット

4.5.1　取り付けブラケット（粘着テープ）の設置

次のステップに従い、取り付けブラケット（粘着テープ）を使用して、VIA Mobile360 D700 AIドライブレコーダーを設置してください。

ステップ1

VIA Mobile360 D700の**ADASカメラ**は、**フロントガラス中心に**設置する必要があります。カメラは装置の中心から3cmオフセットしています。設置場所を決定するときに、考慮してください。

正しい位置を決定したら、設置前にアルコールを使って、設置場所を清掃してください。

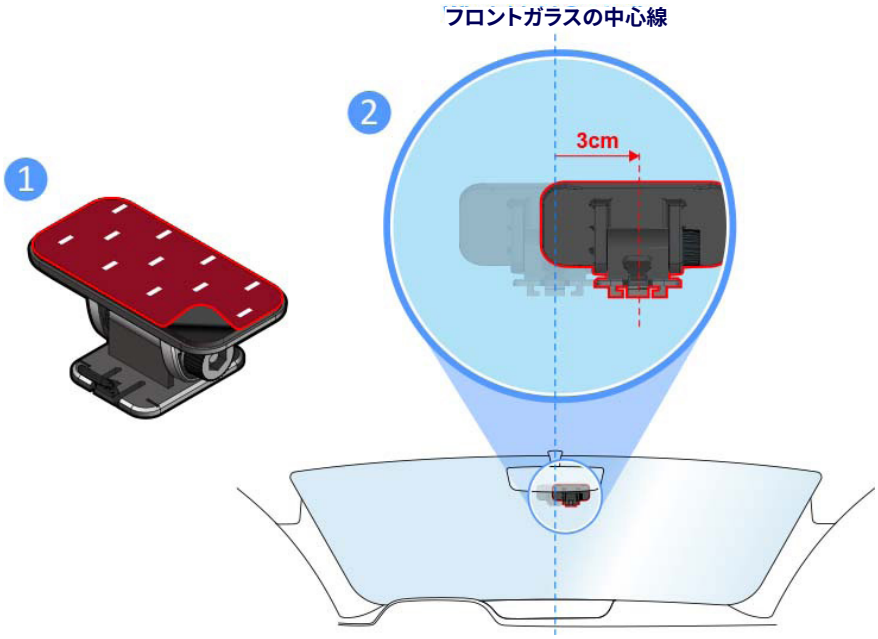

図 44:　取り付けブラケット（粘着テープ）を設置する

ステップ2

次に、保護フィルムを剥がして、ブラケットが地面に並行になるようにしながら、しっかりと押して、VIA Mobile360 D700ブラケットをフロントガラスの所定の位置に固定してください。最大限の接着強度を達成できるように、ブラケットと取り付けた後、少なくとも**24時間**経ってから使用することをお勧めします。

注:

最初の接着力を強化するには、「3MTM VHBTM Tape Universal Primer UV」を使用することをお勧めします。

ステップ3

適当に固定されるまで、溝をスロットにスライドさせて、VIA Mobile360 D700を取り付けブラケット（粘着テープ）に取り付けてください。

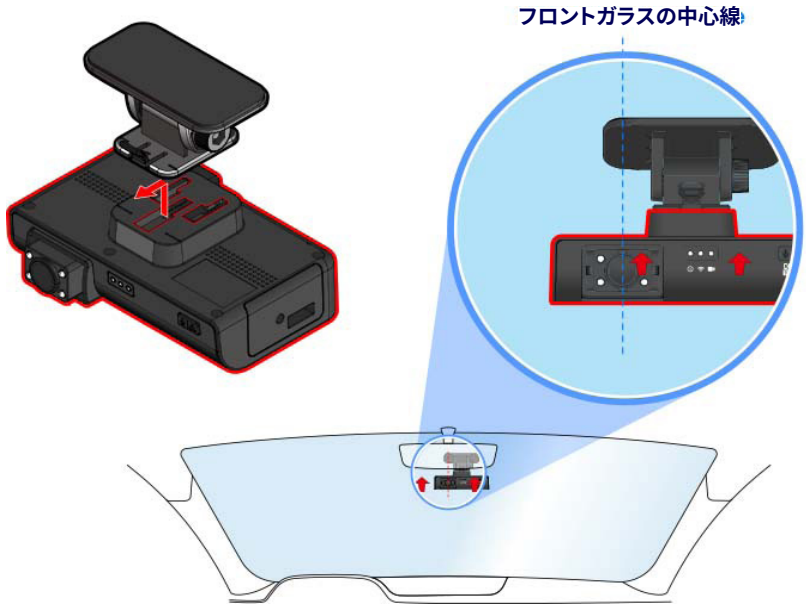

図 45:　VIA Mobile360 D700を取り付けブラケット（粘着テープ）に設置する

4.5.2　取り付けブラケット（サクションカップ）の設置

ステップ1

取り付けブラケット（粘着テープ）のクリップを取り外して、取り付けブラケット（サクションカップ）に取り付けてください。

図 46:　取り付けブラケット（サクションカップ）を組み立てる

ステップ2

VIA Mobile360 D700の**ADASカメラ**は、**フロントガラスの中心に**設置する必要があります。カメラは装置の中心から3cmオフセットしています。設置場所を決定するときに、考慮してください。

正しい位置を決定したら、設置前にアルコールを使って、設置場所を清掃してください。

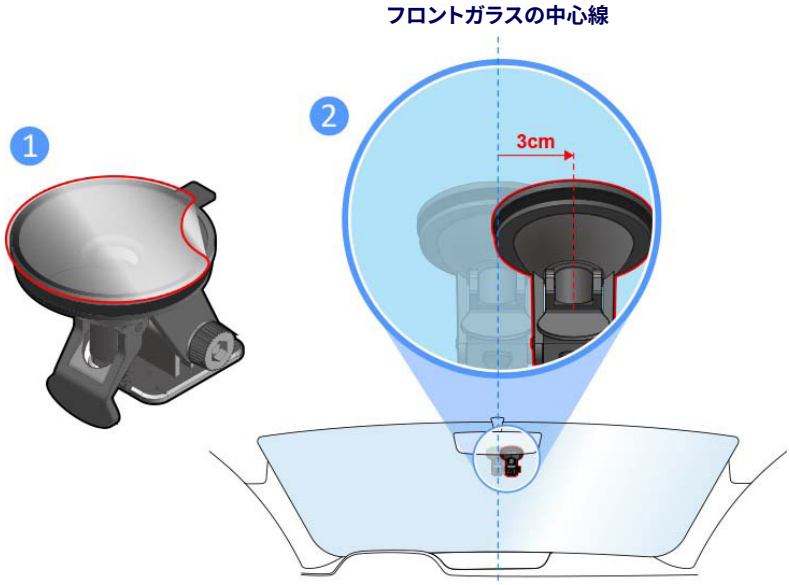

図 47:　取り付けブラケット（サクションカップ）をフロントガラスに取り付ける

注:

取り付けブラケット（サクションカップ）をフロントガラスの中心から右に3cm移動してください。

ステップ3

次に、保護フィルムを剥がして、ブラケットクリップが地面に垂直なるようにしながら、しっかりと押して、取り付けブラケット（サクションカップ）をフロントガラスに固定してください。レバーを上に押して、フロントガラスへの接触を密封してください。

図 48:　取り付けブラケット（サクションカップ）のレバー

ステップ4

確実に固定されるまで、溝をスロットにスライドさせて、VIA Mobile360 D700を取り付けブラケット（サクションカップ）に取り付けてください。

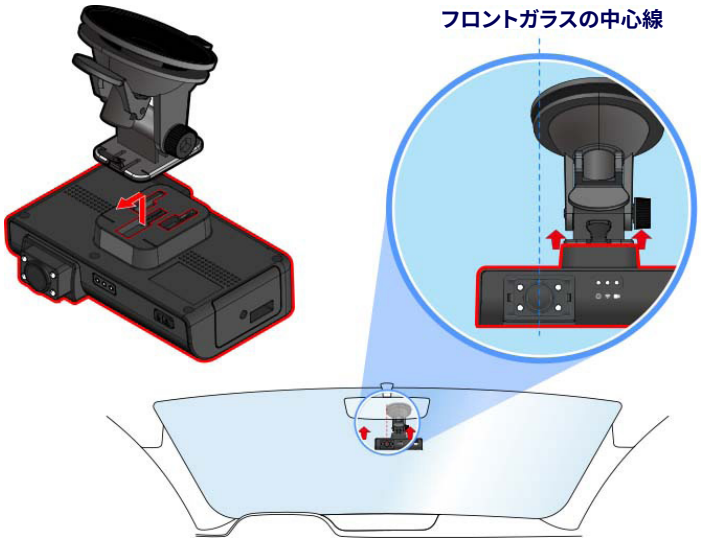

図 49:　VIA Mobile360 D700を取り付けブラケット（サクションカップ）に設置する

5. テクニカルサポート

5.1 テクニカルサポートおよび支援

- テクニカルサポートおよび追加支援については、必ず、最寄りの営業担当者または販売店にお問い合わせください。テクニカルサポートについては、https://www.viatech.com/en/support/technical-support/ にアクセスしてください。
- OEM顧客、長期生産用製品を開発するシステムインテグレータの場合は、その他のコードおよびリソースを提供しています。当社のWebサイト（https://www.viatech.com/en/about/contact/）にアクセスして、要望を提出してください。

Taiwan Headquarters

1F, 531 Zhong-zheng Road,
Xindian Dist., New Taipei City 231
Taiwan

Tel: 886-2-2218-5452
Fax: 886-2-2218-9860
Email: embedded@via.com.tw

USA

940 Mission Court
Fremont, CA 94539,
USA

Tel: 1-510-687-4688
Fax: 1-510-687-4654
Email: embedded@viatech.com

Japan

3-15-7 Ebisu MT Bldg. 6F,
Higashi, Shibuya-ku
Tokyo 150-0011
Japan

Tel: 81-3-5466-1637
Fax: 81-3-5466-1638
Email: embedded@viatech.co.jp

China

Tsinghua Science Park Bldg. 7
No. 1 Zongguancun East Road,
Haidian Dist., Beijing, 100084
China

Tel: 86-10-59852288
Fax: 86-10-59852299
Email: embedded@viatech.com.cn

Europe

Email: embedded@via-tech.eu